

文京学院大学 2023年10月・11月活動報告

文京学院大学（学長：福井勉）は、2023年10月・11月の学生の活動、教員陣の研究成果、「本郷キャンパス」・「ふじみ野キャンパス」で行われたイベントトピックをご報告いたします。

障がい絵師の杉田大河氏、織り師の溝井英貴氏も来展 人間学部人間福祉学科が大学祭「あやめ祭」にて川越リアート作品を展示・販売

障がい者のアート作品から新たな商品を生み出し、障害者の自立や観光振興をめざす「川越リアートプロジェクト」に参画している人間学部人間福祉学科の学生と梶原隆之教授は、10月21日・22日にふじみ野キャンパスで開催された大学祭「あやめ祭」にて、川越リアート作品展示・販売を実施しました。



色鮮やかな「さをり織り」

当日は、作品の展示・販売に協力いただいた障がい絵師の杉田大河氏も大学祭にお越しいただき、学生の展示をご覧いただきました。また、感じるままに好きなように織る織物で「差」を「織る」という意味が込められていて、多くの障害者就労支援施設でも障害のある方々によって制作されている「さをり織り」が会場を彩る中で、織り師の溝井英貴氏による実演も実施しました。福祉を学ぶ学生達は、川越リアートプロジェクトの活動を通して、学生だからできることを見出しながら、今後も活動を続けていきます。



障害者アート展示・販売を実施した学生達
(左から2番目が杉田氏、一番右が梶原教授)

【第1弾動画公開】文京学院大学×東洋学園大学共催「親子ダンス体験会」実施模様 『世界で活躍する2人の学生の願いを叶えてみた！ブレイキンと社交ダンスの魅力を広めたい♪』

世界レベルで活躍する学生兼ダンサーが在籍する2つの大学が連携して、動画3部作を公開していくことをお知らせします。

パリオリンピックで新種目となったブレイキンでユースオリンピック金メダリストの実力を持つ文京学院大学の河合来夢さんと、ダンススポーツ(社交ダンス)で世界一の実力を誇る東洋学園大学の太西咲菜さんの“ブレイキンと社交ダンスの魅力をもっと広めたい”という願いを叶えるため、本学と東洋学園大学は共催で、9月23日、文京学院大学を会場に「親子ダンス体験会」を開催しました。体験会で彼女たちは、70名を超える参加者たちのダンス講師となり、ブレイキン・社交ダンスを教授。参加した子ども達からは、初めて体験する種目で難しいところもあったが、とても楽しく、色々な事を知ることができて嬉しかった。といった感想が多く集まりました。

今回の学生たちの夢を叶えた「親子ダンス体験会」の動画公開を皮切りに、2人がそれぞれの大学生活や異種のダンスアスリートとして苦労していることなど本音で対談している動画を公開予定です。学生を応援する活動及び、学業とスポーツを両立している大学生の姿を動画配信することで、広い世代に“学び”が夢を実現するための糧になることを伝えていきます。

(上) 文京学院大学 河合来夢さん
(下) 東洋学園大学 太西咲菜さん



タイトル: 世界で活躍する2人の学生の願いを叶えてみた！
ブレイキンと社交ダンスの魅力を広めたい♪

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=7-DyCuiNM0w>

対談動画は11月中の配信を予定しております。